

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)

【公開番号】特開 2003-232434 (P2003-232434A)
 【公開日】平成 15 年 8 月 22 日 (2003.8.22)
 【出願番号】特願 2002-30725 (P2002-30725)
 【国際特許分類第 7 版】

F 1 6 H 55/36

F 0 2 B 67/06

F 1 6 D 41/06

【 F I 】

F 1 6 H 55/36 Z

F 0 2 B 67/06 E

F 1 6 D 41/06 F

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 12 月 28 日 (2004.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 2 】

上述の様に構成する本例の場合も、上記蓋板 17c を上記プーリ 2a に内嵌する構造を採用する為、前述の図 4 ~ 5 に示した第 1 例の場合と同様、この蓋板 17c を合成樹脂製としても、高速運転時や温度上昇時に、上記プーリ 2a から上記蓋板 17c が外れにくくできる。又、本例の場合には、上記鍔部 22 の側面が上記プーリ 2a の外端面に当接した事を外部から目視する事により、上記係止突条 21c が上記係止溝 20 に確実に係合した事を確認できる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 5 】

次に、図 14 は、前記特開 2000 - 248957 号公報に記載された発明に則した構造の第 7 例を示している。本例の蓋板 17e は、塞ぎ板部 18 と嵌合筒部 19 とから成る芯材 25 と、この芯材 25 の外周面に添設した、ニトリルゴム、アクリルゴム、弗素ゴムの如きゴム製のシール材 26 とから成る。そして、このシール材 26 の外周縁部分を、プーリ 2a の内周面外端寄り部分に形成した係止溝 20 に係合させている。この様に構成する本例の場合、上記シール材 26 の表面が上記係止溝 20 の内面に、全周に互り弾性的に当接して、嵌合面に存在する隙間がほぼ完全になくなる。この為、上記プーリ 2a 内への水の進入防止効果をより優れたものにできる。尚、本例の場合、上記芯材 25 は、合成樹脂製とする他、SPCC 等の鋼板製とする事もできる。この様に芯材 25 を鋼板製とする場合でも、プレス成形によれば、この芯材 25 を低コストで造れる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

次に、図15は、前記特開2000-248957号公報に記載された発明に則した構造の第8例を示している。本例の場合、プーリ2a（図4～12及び図14参照）に内嵌する蓋板17fを、断面L字形で全体を円環状に形成した芯材25aと、ゴム製のシール材26aとにより、全体を円輪状に構成している。その他の構成及び作用は、上述の図14に示した第7例と同様である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

上述の様に構成する本例の一方向クラッチ内蔵型プーリ装置の場合には、プーリ2aの内径側に設けたローラクラッチ3（図11参照）及びサポート軸受4の内部発熱を、上記通孔28を通じて上記プーリ2aの外部空間30に放出できる。この為、上記プーリ2aの内径側部分の温度上昇を抑え、上記ローラクラッチ3及びサポート軸受4を潤滑する潤滑剤の性能を長期間に互り良好に保持できる。この結果、これらローラクラッチ3及びサポート軸受4の耐久性を十分に確保できる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】符号の説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【符号の説明】

- 1 スリーブ
- 2、2a プーリ
- 3 ローラクラッチ
- 4 サポート軸受
- 5 クラッチ用内輪
- 6 クラッチ用外輪
- 7 ローラ
- 8 クラッチ用保持器
- 9 カム面
- 10 凹部
- 11 外輪軌道
- 12 外輪
- 13 内輪軌道
- 14 内輪
- 15 玉
- 16 シールリング
- 17、17a～17g 蓋板
- 18 塞ぎ板部
- 19 嵌合筒部
- 20 係止溝
- 21a～21d 係止突条
- 22 鐳部
- 23 凹部
- 24 切り欠き
- 25、25a 芯材

- 2 6、2 6 a シール材
- 2 7 凹溝
- 2 8 通孔
- 2 9 内部空間
- 3 0 外部空間